

2017年度 体育学研究科(体育学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	授業形態	単位	担当者名
スポーツ生理学研究B	1・2年次秋学期 (2・4セメスター) 集中講義	講義 ※演習含む	2	片山 敬章
<b>授業概要</b>				
近年国際雑誌に掲載された、身体トレーニング、不活動、環境の変化などによる呼吸循環系の適応に関する論文紹介や、受講者各自の研究を取りあげ、内容について討論する。論文内容は受講者の状況により柔軟に対応する。また、学術論文作成に役立つため、参考文献にもとづいて項目別(研究背景、目的、方法、結果、考察、まとめ)に注意点を解説する。				
<b>授業目標(到達目標)</b>				
運動、トレーニング、不活動、環境の変化などにもなう身体適応について、運動生理学の観点から理解を深める。また、研究を進める上での注意点(文献検索、実験遂行、解析方法など)や論文作成について議論し、研究の促進に役立つことを本講義の目的とする。				
<b>成績評価方法・基準</b>				
授業への取り組み状況(50%)、レポート等の提出(50%)				
<b>教科書・教材・参考文献 等</b>				
[テキスト] なし [参考書] 体育の科学:テクニクシリーズなど、適宜紹介する。				
<b>授業計画</b>				
	<b>項目・内容</b>			
1	イントロダクション:本講義の概要と進め方について			
2	運動時の骨格筋の活動について			
3	骨格筋のトレーニング効果について			
4	運動時の呼吸循環応答について			
5	呼吸循環系のトレーニング効果について			
6	論文作成および研究遂行について(1):研究テーマのたて方など			
7	論文作成および研究遂行について(2):研究背景(Introduction)概要			
8	論文作成および研究遂行について(3):研究背景(Introduction)文献整理の方法など			
9	論文作成および研究遂行について(4):方法(Methods)対象者,測定項目			
10	論文作成および研究遂行について(5):方法(Methods)再現性,実験進行,統計処理			
11	論文作成および研究遂行について(7):結果(Results)			
12	論文作成および研究遂行について(8):考察(Discussion),まとめ(Conclusion)			
13	プレゼンテーション(1):口頭発表			
14	プレゼンテーション(2):ポスター発表			
15	まとめ			
<b>履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)</b>				
講義内容は受講者の希望により柔軟に対応する。				